

# YACかわら版 250

## 衛星データ利用コンテスト だいち2号に写ろう

YAC活動のホンモノ体験の大きな役割を果たしている、衛星データ活用の2つの企画を、5月16日から展開します。募集要項等は次のURLで確認できます。

### →宇宙ホンモノ体験「衛星データ」

<http://www.yac-j.com/hq/info/2016/05/post-56.html>

多くの皆様の応募を期待しています。

### 第9回 だいち2号に写ろう

### 第9回 だいち2号に写ろう

—SARデータで郷土をみる!—

日本宇宙少年団活動委員会  
委員長 麻生 茂

「だいち2号」は2014年11月より、データ活用の基礎である定常観測はもとより、自然災害時には欠くことのできない役割を果たし続けていることを私共は知っています。

変化を続ける西之島の、特に天候に左右されない「だいち2号」の画像に頼んでいます。更に日本のみならず海外の自然災害時にも大いに活躍しています。

YACはJAXAの全面的な協力を頂き、「だいち2号に写ろう」プロジェクトの9回目を実施します。過去8年間の展開の中で、どのようなコーナー反射鏡(CR)をつくり、どのように設置したらよいか多くの知見を重ねています。広い場所にCRを工夫して配置することによって大規模に文字を描いた事例もあります。更に、過去の実証的な研究から、2面反射鏡や、その発展として身近なレジャー用アルミ蒸着シート1枚を半折して衛星方向に向けることで観測できる超簡易観測方法も開発しました。これらの知見は、YACウェブサイトで公開しています。

YACをはじめ宇宙教育活動展開諸団体の活動目的にあわせて活動を展開してください。YACも全面的な協力をいたします。

本年度も新型コロナウイルス感染症対応のため実施に当たっては特別のご配慮をお願いします。

本企画への参加団体を募集します。申込先着20団体です。

#### 宇宙教育活動でのプロジェクトの展開例

**<コーナー反射鏡活用の場合>**

- ・だいち2号等の字ひ(約30分)
- ・コーナー反射鏡づくり(素材、製作数で異なるが約60分)
- ・設置・観測(設置と通過待機除去で約30分)
  - ※ 設置観測は別の日時設定も可能
- ・分析ソフト「EISEI」を用いてデータに学ぶ(個別でなく、投影法効果的約60分)

**<超簡易観測の場合>**

- ・だいち2号等の字ひ(約30分)
- ・※ 投影法の指し合せ
- ・観測方法指導(約5分)
- ・設置・観測(約5分)
- ・分析ソフト「EISEI」を用いてデータに学ぶ(個別でなく、投影法効果的約60分)

みんなで積極的に取り組んでください

3ページあります

## 第12回児童・生徒衛星データ利用コンテスト要項

### 第12回

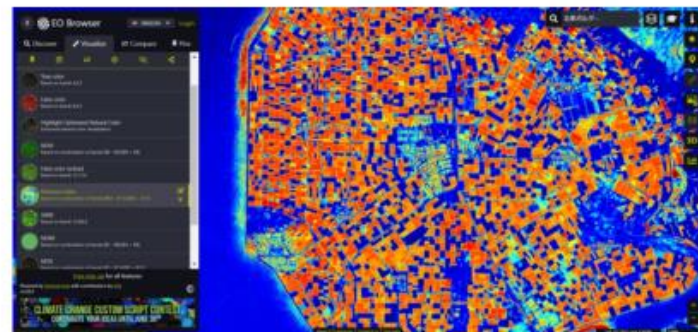
### 児童・生徒衛星データ利用コンテスト要項 —衛星データをもっと身近に—

#### 関係事業

#### 第1回 絶品衛星データ紹介 要項

—宇宙教育リーダー衛星データ利用プログラム—

新企画



Sentinel-2 L2A 2022-05-02 10:46:20 UTC 31UFU Moisture index

応募期間 2022.5.16~2023.1.31

(正午必着)

公益財団法人 日本宇宙少年団

© USGS © ESA © GoogleEarth © JAXA © AIST

1

16ページあります

関係事業 第1回「絶品衛星データ紹介」要項  
～ 宇宙教育リーダー衛星データ利用プログラム ～

- 1 主催 公益財団法人日本宇宙少年団  
2 主幹 日本宇宙少年団活動委員会  
3 実施目的

青少年の健全育成を目指す宇宙教育活動において、いつでもどこでも容易に活用できる題材の一つとして、衛星データは存在感を発揮しています。

昨年度より全国の小・中・高等学校でGIGAスクール構想が全面实施されるようになり、社会教育の場でも衛星データ活用は身近な題材になりつつあります。

わけでも、ESAのEOブラウザ活用により衛星データは一層教育的な価値が普遍的なものに近づいています。衛星データ活用の魅力を拓く一助になればと、「YACかわら版」等の刊行を続けていますがその富みは貧弱なものです。

そこで全国の宇宙教育指導者の皆様に、教育的な価値の豊富な魅力的な、衛星データを「絶品衛星データ」と名付けて募集することにした。宇宙教育活動の場で児童・生徒の「おや」「まあ」「ふーん」というつぶやきが聞こえるような衛星データを紹介して頂けませんか。

- 4 応募者について 宇宙教育活動に関心を寄せてくださっている方

- 5 応募方法について

パワーポイントスライド1枚(スライドサイズ標準 縦横自由)を自由につかって提案ください。

その1枚に、次の事項を必ず記載してください。

- ① 題名
- ② 処理した画像 (スライド上の大きさ・解像度自由)
- ③ 衛星データの出現

無償で自由に利用できるサイト名 観測年月日時刻 ダウンロードした日時  
例えばEOブラウザよりダウンロードして衛星データ分析ソフトSEIで処理した場合はそのことを記載

- \* ②③ 応募した衛星データを他の方が使用できる情報を記載ください
- \* EOブラウザ等の画面キャプチャー資料でも構いません
- \* 産総研ランドブラウザも必用に応じ活用ください

- ④ 衛星データの魅力

応募された衛星データの絶品の魅力を説明ください、字数自由。

- ⑤ 参考資料

NASAやESA等で公開された画像の魅力を参考にされる場合も想定されます。その資料が他の方が大いに参考になる場合もあります。該当資料がありましたら記載ください。

- ⑥ お名前かペンネーム (作品をYACウェブサイトに掲載可能にしてください)

\* お一人3点まで応募可能です。

- 6 応募期間 2022.5.16～2023.1.31

- 7 その他

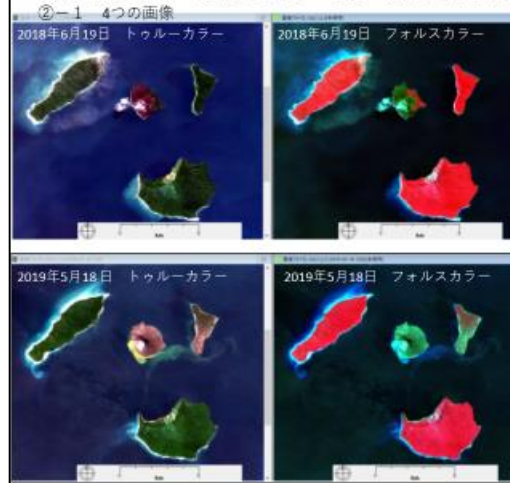
- ① 応募送信時に次の情報を記載ください
  - ・応募者氏名 ・所属(記載なしでも構いません)
  - ・応募内容について説明が必要な事項等
- ② 著作権や人権に対する配慮を大原則にしてください。
- ③ 応募者の方に宇宙教育活動で使用できる「絶品衛星データ」紹介して頂く機会を設けることを大事にしたいと考え、「表彰区分」については特に用意していません。「YACかわら版」等YACウェブサイトで紹介させていただきます。当該作品には粗品をお届けします。

- 8 送信先 パワーポイントスライドをPDFにして送信ください。 16  
衛星データ利用プログラム係 E-mail: stu-lab@googlegroups.com

<応募作品事例>

① 「アナム・クラカタウ島の4つの画像を説明してみよう！」

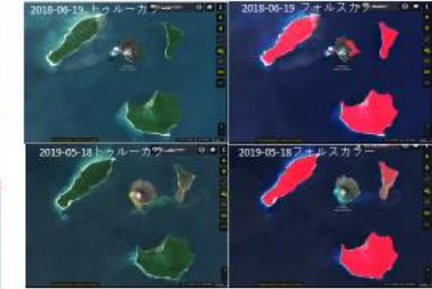
- ③ 「EOブラウザを使用し、2018年6月19日、2019年5月18日のセンチネル2データを選び、トゥルーカラーとフォルスカラーをダウンロード。EISEIに読み込み、「処理」→「座標系の変換」→メルカトル図法。「明るさ」→自動調整。縮尺を入れ4画面を連動。
- ④ 「インドネシアのアナム・クラカタウ島は、現在も活発に活動しています。2018年6月25日の噴火、12月22日には火山活動によって山体崩壊が発生しました。海面の変色、火山灰による植生の被害等教材性があるデータです。アナム・クラカタウ島周辺は、天候的には恵まれていませんがセンチネル2データの場合10日間で4回の観測頻度があるのは好条件です」
- ⑤ 「参考資料なし」 ⑥ 「まきなみ」 1/11 ⑦-1 「位置情報-6.1, 105.416667」



⑦-2 「位置情報図 EOブラウザ使用」



⑦-2 4つの画像 \*別事例



ブラウザの画面キャプチャー画像でも構いません  
+ 縮尺をなるべく入れ込んでください  
+ 明るさ等調整OKです。  
+ 画面数自由

全国のリーダーの皆様の見つけられた「絶品衛星データ」を宇宙教育活動で共有したいと願っています。どうぞよろしく願いいたします。